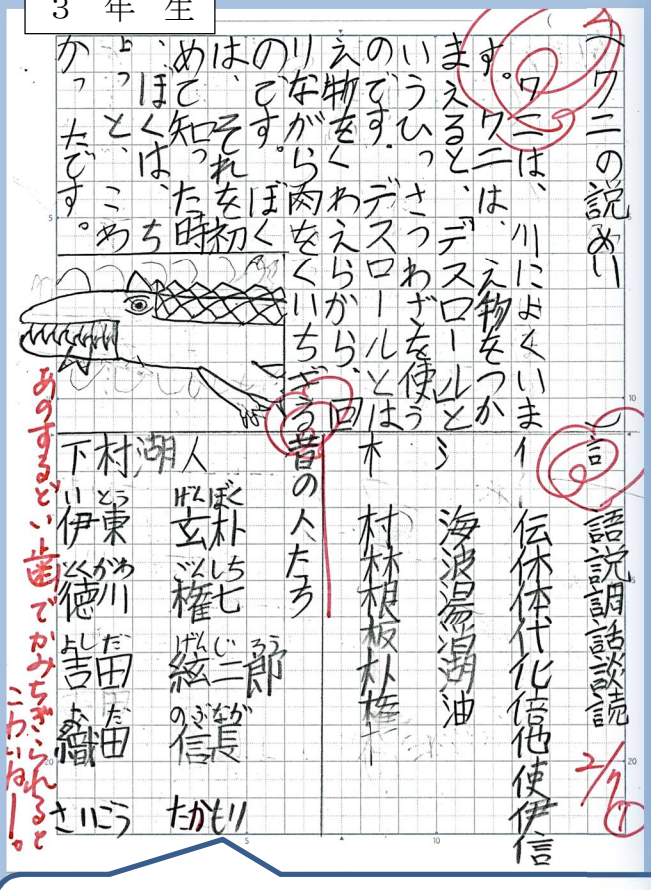
千東小　学び通信

中学年
R4. 6月号③

☆家庭学習は学習習慣を身に付けるための基礎です。どんなことをすればいいでしょうか？

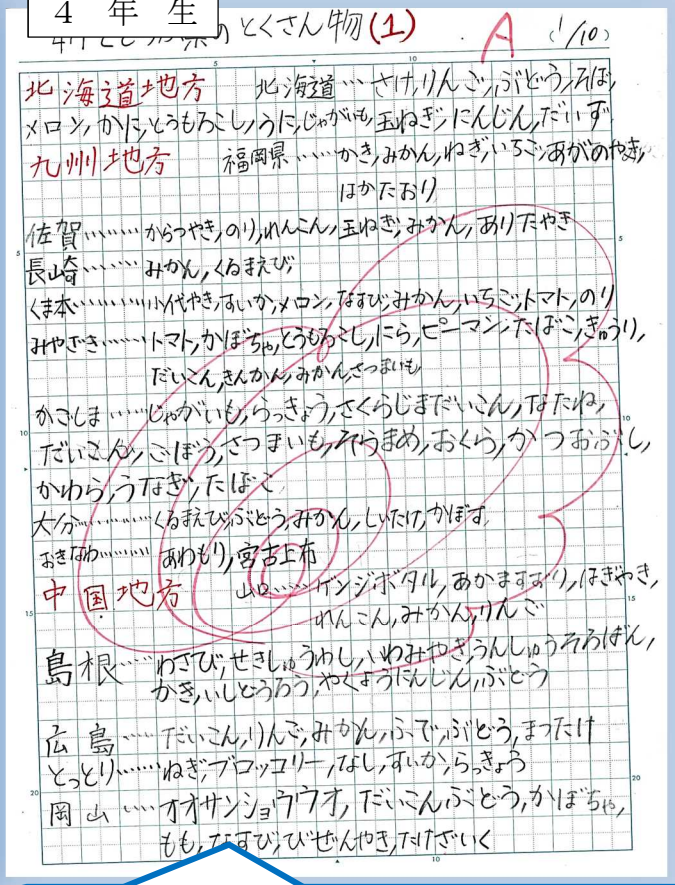
高学年では、学校で学習したことを丁寧に１ページにまとめています。**中学年では、動物や昔の偉人、地域の特産物など自分の興味があることを調べています。**低学年では、絵日記や計算問題の復習。また、家の人に作ってもらった問題を解いています。お子様に合う内容、方法で、進んで取り組んでほしいものです。また、今年も「子ども新聞」に数多く触れてほしいと思っています。「子ども新聞」をもとにした自学にも、たくさん挑戦させてください。

３　年　生



ただ調べて書くだけでなく、気づきや感想まで書くと学習が定着します。３年生は、総合の「ふるさと学習」にもつなげられますね。

４　年　生



授業の復習として、自分なりに整理しながら上手にまとめています。好きな教科ではなく、苦手な教科にも広げて行うといいですね。

ちょっと一息

「親学・子学」には、250 もの四字熟語が載っています。これらは、「王仁博士」縁の「千字文」になぞらえて選出されています。東部小の北校舎の階段にも貼ってありますね。さて、次の四字熟語の意味や言葉は何でしょうか？

① **一心不乱**（いっしんふらん）　② **一視同仁**（いっしどうじん）　③ **格物致知**（かくぶつちち）

④ 「一方に偏ることなく平等で、私心をもたないさま」

⑤ 「友人や同僚がお互いに励まし合って、学問･技芸・徳行などを鍛錬すること」

⑥ 「欠点･不足がなく完璧であること」

答えは「親学・子学」の**Ｐ２５、２６**に載っています。親子で確かめてみてくださいね。